

研究科  
(研究生)

令和3年度(2021年度)

沖縄県立芸術大学 音楽芸術研究科

研究生出願要項

音楽芸術研究科

令和3年度(2021年度)  
沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科  
研究生出願要項

沖縄県立芸術大学院学則第32条の3の規定により、本学において、研究生として特定の専門事項について研究指導を志願する者は、次により出願してください。

**第32条の3** 学長は、大学院において、特定の専門事項について研究を願い出る者がある場合は、教育に支障がないときに限り、当該研究科委員会の議を経て、研究生として入学を許可することができる。

(通年・前期：令和3年4月入学)

( 後期：令和3年10月入学)

- 1 研究期間** (通年) 令和3年4月1日～令和4年3月31日  
(前期) 令和3年4月1日～令和3年9月30日  
(後期) 令和3年10月1日～令和4年3月31日

**2 出願資格**

- (1) 大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者  
(2) 外国において大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

**3 選考方法**

音楽学、作曲専修においては、論文又は作品の提出を求める。それ以外の専修については、演奏又は演技の録音録画物を求める。

詳細については、別表「選考にかかる課題及び注意事項」参照の上、希望専修学科室に問い合わせること。

但し、令和2年3月本学音楽芸術研究科修了見込み者で、同一専門分野を志願する者については免除とする。

**4 出願期間**

(ア) 国内在住者

通年・前期 (令和3年4月入学) : 令和3年2月1日(月)～令和3年2月16日(火)

後期 (令和3年10月入学) : 令和3年8月9日(月)～令和3年8月24日(火)

(イ) 国外在住者

通年・前期 (令和3年4月入学) : 2020年11月2日(金)～2020年1月10日(金)

後期 (令和3年10月入学) : 2021年5月1日(金)～2020年7月3日(金)

○受付時間 午前9時～午後5時まで。郵送、持参を問わず、上記期間内に必着とする。  
期限後に到着した場合は無効とする。

\*注1 郵送の場合は、書留郵便で速達とし封筒の表に「音楽芸術研究科研究生願書在中」と朱書きすること。

\*注2 本学の研究生が研究期間の延長を希望する場合は、現在の期間終了1ヶ月前までに研究期間延長願(所定様式)を提出すること。但し、2年を超えて在学することはできない。

## 5 出願書類

1	研究生願書	本学所定様式に必要事項を記入すること
2	研究計画書	本学所定様式に必要事項を記入すること
3	卒業(修了)証明書又は見込み証明書	最終出身学校からの証明書(厳封したもの) [本学卒業(修了)者及び見込者は提出不要]
4	選考に係る提出課題	別表「選考に係る課題及び注意」参照
5	成績証明書	最終出身学校からの証明書(厳封したもの) [本学卒業(修了)者及び見込者は提出不要]
6	履 歴 書	本学所定様式に必要事項を記入すること [本学の卒業見込者は提出不要]
7	入学考査料	9,800円 {9,800円分の郵便局が発行する普通為替証書(指定受取人欄、払渡局欄等一切記入しないこと)を添付すること。}
8	領収書・領収書原符(様式第25号)	本学所定様式。「納入義務者住所氏名」欄に住所・氏名を記入すること(2ヶ所)。
9	返信用封筒	入学考査料の領収証を送付する為の封筒(市販の封筒に自己の郵便番号、住所、氏名を明記し、¥84切手を貼付すること。)
10	その他	外国人は、日本語の会話、読解力の程度を証明できる書類及び在留カード(もしくは外国人登録証明書)両面の写し又は旅券の写しを添付すること。 (*提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
11	その他の書類	県内居住者*1は入学料の額が軽減されるので、令和2年4月1日(後期入学者の場合、令和2年10月1日)以前から県内に住所を有することを証明する本人か配偶者、又は一親等親族の住民票抄本を提出すること。

- \*1 県内居住者 ア 入学の日(前期:4月1日、後期:10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する者  
イ 入学の日(前期:4月1日、後期:10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者

## 6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
沖縄県立芸術大学 教務学生課 (音楽学部)  
TEL (098) 882-5058

## 7 出願上の注意

- ・提出書類が不備又は記載漏れの場合は、受理しない。
- ・研究生願書等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- ・既納付の入学考査料はいかなる理由があっても還付しない。
- ・障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- ・下記コースを志願する者は、次の声種、楽器種等から1種を選択し、出願すること。

(※楽器種により指導体制の状況によっては受け入れられないことがあるので、出願前に相談すること)。

専修	声種、楽器種
声楽	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテノール、テノール、バリトン、バス
管弦打楽	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、テナートロンボーン、バストロンボーン、チューバ、打楽器
琉球古典音楽	歌三線、琉球箏曲

## 8 合格者の発表

選考結果は、3月又は9月下旬までに志願者（海外留学生については2月又は7月下旬）に対し、合格通知書及び入学者心得（入学手続書類等）を郵送する。

## 9 入学手続等

合格通知後、指定された期限内に手続きを済ませること。

(1) 手続期間 入学者心得にて詳細は通知します。

(2) 納付金の納入

(ア) 入学料 県内居住者 82,400円、その他の者 153,600円  
 納入期間 入学者心得にて詳細は通知します。

(イ) 聴講料 前期：178,200円、後期：178,200円（月額：29,700円）  
 納入期限 前期：令和3年4月末日まで  
 後期：令和3年10月末日まで

\*聴講料は、授業登録後に本学が通知する納入通知書にて納入を行う。

\*在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

\*研究期間が2箇学期にわたる場合は、徴収期限を2回（前期・後期）に分けて徴収する。

\*納入期限が土日祝祭日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

※入学の手続きの際には、保証書（保証人は日本国内在住者に限る）が必要になるので留意すること。

## 10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものと取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料は「沖縄県立芸術大学授業料等の徴収に関する条例（昭和61年1月7日沖縄県条例第2号）」第13条に基づき、いかなる理由があっても還付しない。
- (3) 入学後、入学式及びオリエンテーションはありません。指導教員との調整を行って下さい。

## 11 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症等の状況により、大学内における感染リスクを低減するため、遠隔で行う授業（以下「遠隔授業」という。）を実施する可能性がある。  
詳細については、本学ホームページまたは教務学生課まで問い合わせること。
- (2) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン（またはタブレット等）及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (3) 本学は令和3年4月より公立大学法人に移行する予定。

(別表)

\*\*\*\*\*

令和2年度 沖縄県立芸術大学 音楽芸術研究科 研究生志願者  
選考に係る課題及び注意事項

\*提出課題は出願書類と併せて送付すること。

\*音源についてはCDまたはDVDに録音録画すること。

琉球古典音楽専修： 大昔節の中から1曲をCDまたはDVDに録音録画すること。

琉球舞踊組踊専修： <琉球舞踊>

古典女踊・古典二歳踊・雑踊りの中から各1演目をDVDに録画すること。

<組踊>

古典二歳踊の中から1演目をDVDに録画すること。

組踊、田里朝直・平敷屋朝敏・高宮城親雲上の作品の中から1演目をDVDに録画すること。

声 楽 専 修： 15分程度の任意の楽曲をCDまたはDVDに録音録画すること。

ピ ア ノ 専 修： 20分程度の任意の楽曲(複数曲可)をCDまたはDVDに録音録画すること。

管 弦 打 楽 専 修： 25分程度のプログラムの演奏をCDまたはDVDに録音録画すること。  
(弦楽研究室) プログラムは協奏曲、ソナタその他任意の作品で構成すること。

管 弦 打 楽 専 修： 20分程度の任意の楽曲(複数曲可)をCDまたはDVDに録音録画すること。  
(管打楽研究室)

音 楽 学 専 修： 論文、またはそれに準ずるもの

作 曲 専 修： 作曲作品の楽譜(3曲以内)。録音(CDまたはDVD)の添付が望ましい。

【課題及び注意事項に関する問い合わせ先】

琉球古典音楽専修：	}	琉球芸能専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5094)
琉球舞踊組踊専修：		
声 楽 専 修：		音楽表現専攻学科室1 (TEL/FAX 098-882-5057)
ピ ア ノ 専 修：	}	音楽表現専攻学科室2 (TEL/FAX 098-882-5089)
管 弦 打 楽 専 修：		
音 楽 学 専 修：	}	音楽文化専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5015)
作 曲 専 修：		

研 究 生 願 書

年 月 日

受付番号

ふりがな 氏 名		写真貼り付け  4×3 cm ・ 上半身、脱帽、正面 ・ 出願前3ヶ月以内
生 年 月 日	昭和・平成・(西暦) 年 月 日生 男・女	
現 住 所	〒  TEL  Email :	
出身大学又は 最終出身学校	大学大学院 研究科 課程 専攻 専修  年 月 修了・修了見込み	
志望研究分野	専攻 専修	
希望指導教員		
研 究 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
提 出 資 料 について	論文・作品の要旨概要、演奏・演技の曲目等	

# 研究計画書

[ 研究題目 ]

[ 研究計画 ]

年 月 日

本人氏名



# 履 歴 書

学 歴 (高校卒業以降)	年	月		
職 歴				
業 績 (音楽歴等)				

以上の記載事項に、間違いありません。

年 月 日

本人氏名

※本学卒業見込者の提出は不要です。

# 研究期間延長願

年 月 日

沖縄県立芸術大学長 殿

音楽芸術研究科

専攻  
専修 研究生

研究生番号

フリガナ  
氏 名

生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日生  
(○を付けること)

下記の理由により研究期間を延長したいので、ご許可くださるようお願いいたします。

記

延長期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間
延長の理由	別紙のとおり
既に許可された期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間

- (注) 1 この願書は提出する前に、指導教員の所感及び認印をもらうこと。  
2 この願書は現在の期間の終了する1ヶ月前までに教務学生課へ提出すること。

受付 年 月 日 受付者

研究期間を延長する理由（詳細に記載すること）


指導教員所感


指導教員署名	
--------	--

様式第 25 号

領 収 書						
領収書番号	第	号	調定番号	第	号	
納入義務者 住所・氏名						
会計年度	令和2年度		一般会計歳入			
金 額	百	拾	万	千	百	拾
			円			
			¥	9	8	00
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料					¥9,800
	普通為替証書番号:					
	研究生 * (前期・通年)					
	* (音楽学部・音楽芸術研究科)					
上記の金額 令和 年 月 日領収しました。						

1. 納入義務者住所・氏名欄に(原符とも)志願者住所・氏名を記入すること。(太枠線内)
2. \*印は、該当する箇所を○で囲むこと。
3. その他の欄は記入しないこと。
4. 本領収書、領収書原符は銀行用紙ではありません。

様式第 25 号

領 収 書 原 符						
領収書番号	第	号	調定番号	第	号	
納入義務者 住所・氏名						
会計年度	令和2年度		一般会計歳入			
金 額	百	拾	万	千	百	拾
			円			
			¥	9	8	00
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料					¥9,800
	普通為替証書番号:					
	研究生 * (前期・通年)					
	* (音楽学部・音楽芸術研究科)					
上記の金額 令和 年 月 日						
領収済印 払込書により令和 年 月 日						
指定 (指定代理、収納代理) 金融機関						

切  
り  
離  
さ  
な  
い  
で  
く  
だ  
さ  
い